研究課題：化膿性股関節炎と非感染性股関節炎の短期自然経過

1. 研究の目的

化膿性股関節炎は適切な治療期間を逸すると重篤な後遺症をきたし成長とともに変形を増悪させる場合があり、小児整形外科疾患の中で緊急手術を要する数少ない疾患です。しかし、予後良好な単純性股関節炎や反応性股関節炎も立位困難や発熱を認める場合があり、化膿性股関節炎との鑑別が困難なことがあります。本研究の目的は化膿性股関節炎と非感染性関節炎の経過を比較することで、早期診断に役立てることです。

1. 研究の方法

2010年１月から2021年１０月までの間に当院を受診し、股関節痛による立位困難や仮性麻痺、発熱を認め入院加療を要した方です。

検討項目：年齢　性別　採血結果　抗生剤の使用歴

1. 研究期間

倫理委員会の承認後～２０２３年１２月３１日まで

1. 研究に用いる資料・情報の種類

発熱を伴う股関節痛で入院された方の、生体検査、レントゲン検査結果を調べます。電子診療録を用いて上記の項目を収集しますが、匿名化を行い個人が特定されることはありません。

1. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

国内外の学会で発表し、論文を作成し小児整形外科医の間に研究結果が普及するものと考えています。本研究は、個人情報の取り扱いに関して、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に適用される法令などに従い、本研究計画書通りに実施します。

1. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構　埼玉県立小児医療センター

実施責任者：所属　　整形外科　　平良勝章

分担研究者：所属　　整形外科　　町田真理

1. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、２０２１年 １２月 ２９ 日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

独立行政法人埼玉県立病院機構

埼玉県立小児医療センター

医事担当（代表048-601-2200）